號六十三百二千六第

が、茂立松

爾屯

0. 塔子城

ぶ

井中

杉村

巴達爾胡屯

吉伯吐

旧五月十日光

こに十年、事變の誘因となった中村震 太郎神烈士と言葉を交した 最後の日本人、洗南駅前南 諸旅館主川本與四郎翁を朔 北洗南の地に訪へば痼疾の ため病床中にも拘らず烈士 であつた 中村大尉が私方に来られ たのは六月十七日、先着 たのは六月十七日、先着 たのは六月十七日、先着 たのは六月十七日、先着 たのは六月十七日、先着

引見就任的 一下産業相 新任挨拶 の際京を待つて行は市 を持たでは市会署にか東上中のため同 の時京を待つて行は市 の事務が東上中のため同 の事務が表 を発していましたが の事務が を発って行はれるが でいまする。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまな。 でいまる。 でいまる。

協議會は來る九月十日より 十日間開催される事に內定 したが、本年度各地代表數 は前年度より新たに興安西 南兩省から各二名宛出席せ しめることに決定したので しめることに決定したので

酸分された

市長官房調査科長

日七十月五 n & 0 爱 865 ff. AAA

和數 之本 全方 仍然 特替配一 of

計道

口

占領

Y

IT)

「ベルリン十六日發國通」 ベルリン各紙の報道によれば十六日ドイツ軍は佛領の要衝ロングウイの市 佛領の要衝ロングウイの市 を確保したものであつて、 かくて破竹の猛灘をつまけ を確保したものであつて、 カランスが世界に誇つた同 方面のマディ線はこゝに重 大危機に直面しるた澤であ

個し右の報道は未だドイッ 軍司令部の確認するところ とはなつてゐない 九十六機撃墜 獨軍の發表 『ベルリン十六日發國通』

一、アントワープ及びナミー、獨機の損失は十八機 一、獨機の損失は十八機 一、獨機の損失は十八機

防禦線突破

パリに 形成合 復舊とふもに商店街は平常 恢復、新聞の發行、電話の 恢復、新聞の發行、電話の は十六日に至り治安は全く 英空軍の

郊外襲擊

治安全く恢復 グ

0

突破相當進出

したと

1

れた 日午前ドイッ爆撃後の一隊 はバリ郊外に襲撃して来た ドイッ機一機はバリ東北方 のモー附近において撃墜さ

島

猛爆

ライン河東岸地區に 製ヶ所の重要地點に於て火 のが認められた、今回の空 が行つた空爆の中最も大規 が行った空爆の中最も大規 した日滿兩國の上に之に をするは四度日の訪日であるの に無上の光榮である。 で日本帝國發祥の地たる 南九州を視察出來ること で私は日本全土の観察 とで私は日本全土の観察 をするる。こと 高匠の優義と堅牢、 の優義と堅牢、 秋の安値とて大率止 靜

農業幣門

是業部、經濟部に改組、これと共に産業のの皆子は概ね次の如きものの皆子は概ね次の如きものの皆子は概ね次の如きもののと見られてゐる一、新設農務部に原始産業、加工、配屬する諸行政を管掌せしめこれ等原始諸産業の生産、加工、配給、消費等を上、經濟部では確保でしめる。

政治工作主任李志恩は豫

るたが、最近部下第二團長 を従へ日本軍に歸順を申出 で來つた

十八時間以内に行動をイタリーの参戦必至と

を起すのではないかと見られるに至つたと見るべき充分なる理由ありとされ、イタリーは今後四國通】十六日確實なる外交官筋より得たる情報によれば

敵

3

張陽の残敵掃蕩に活躍する池田部隊(下)

わが軍に

【○○十七日發國通】第五 単長たる張自忠の戦死に關 中支軍では十七日午前九 時左の如き當局談を發表し た

大学 日午前十時日動車で出動の 電子を関する。 一般 企工 一年 前一時日動車で出動で突加整名の兇漢に狙撃 一時の超文仁、宗治 で事件を対強したの置繁を自傷した、 で事件を対強したの過漢に狙撃 を出ですして又事件後旬日 の他を厳重力視しむの電響特別 での他を厳重力視したので當局 でのででする。

特設 前

農場

0

期班渡滿

滿洲國特許商標登錄

諸書類作成

門祭 理婆 士士

黑田實法律事務所

日 通 三 十 三 盃 地

民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貨地管理

張自忠戰死中支軍當局發表

日

高等法院長黄炳言氏は十六

國民教育は

益す重し

呂新民生部大臣

0)

所感

したが、船中に訪へば

吉林丸で來朝

來

漢川にテロ

事作重大視

投降す を掃

題解決 圓滿調

統合

問

歩みよりに基くものであるが、再出發する中央卸資市 場は商品の圓滑均等なる配 物で氏物價策による生活 費切下げの上に效果を期待 されてゐる、尚目下設立許 可申請中の承徳、安東、住 木斯の三市場も吸收される ことになつてゐる

資市場統合の實現を見るこ 方場側との數次の折衝によ 方場側との數次の折衝によ 方順調に進行し酸よ來る七 方順調に進行し酸よ來る七 方順調に進行し酸よ來る七

必需統計 (大は更にその下の弾力によって仲買人によって仲買人にこれを轉換を (大きないて短時間内において短時間内において短時間内において短時間内において短時間内に表表を除去し生活を脅威するのものが大きなのものが大きの事業品のではこれ等のが大きなではこれ等のが大きないではこれ等のが大きない。 大きない しょ (大きない) は (大きない) は

【上海十七日強國通】 電標標準件勃發するや で本年五十一歳、経時爾 大で本年五十一歳、経時爾 大で本年五十一歳、経時爾 大で本年五十一歳、経時爾 大で本年五十一歳、経時爾 は山東省臨濟縣 大きに経 が変しきるや

一個を帶同十七日朝門司答施、大臣呂榮襄氏は田原秘書其、大臣呂榮襄氏は田原秘書其

九軍の驍將

の 豊鎮縣境附近に蛹居し飽く 豊鎮縣境附近に蛹居し飽く 皇軍に歸順 敵軍に叛亂 定たる康徳七年度協和會全地に基き四千萬國民の大評地に基き四千萬國民の大評 主一種考究されてゐるが、中央性一國聯合協議會の開催期日に

會全聯 九月下 協議 旬 台 開催內定

した模様で近く閉かれる ら十日間開催する事に成 のでは來る九月二十日 した模様で近く閉かれる中した模様で近く閉かれる中で

は目下関係者間で

中で種

(日曜土)

京糧品は傳統的な難費り は人口又は需要に從つて をり、加ぶるに各市場內 においてはそれらの連絡な く經營して來たため商品 は人口又は需要に從つて をり、加ぶるに各市場內 においてはそれらの連絡な においてはそれらの連絡な においてはそれらの連絡な においてはそれらの連絡な においてはそれらの連絡な においてはそれらの連絡な

時南烈士お泊りの部屋に 明本老の支情に感謝してをりません。 一年の命目には僧侶をよるに安置して の寫質を祀つた部屋に強力ときが、今 東に南烈士の正ときで 東に南烈士の正ときで 東に南烈士の高といる。 は王道滿洲の野來を見守るとが、今 を感涙に咽がの表表がれて、今 東に耐烈士の面影がを が如く祭壇の奥に感謝してそ が如く祭壇の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 が如く祭地の奥に鎮まり時 を感涙に明ぶのみであった。

變

國策を理解徹底せしめるほ と述べ話を日滿經濟懇談會

修聴者にも修聴券を發行す ととなつてゐる、また一般 ととなつてゐる、また一般 かせいづくったの本数 に轉じ

日滿兩國民は新東亞建設 西漁が出たいとの快報に於て今回の 意意に世界の情景と立場に於て 意意に世界の情景と立場に於て 意意に世界の情景と立場に於て 意意に世界の情景と立場に於て をあらう、我々はこの機 でもありない。 意思に形で今回の會 でもの快報により をありたい。 をもりたい。 をも 科長級異動 新京市公署 ことが期待を持たす **中でも質力ある才能を時**

全聯地方代表

考慮されてゐる

百七十四名

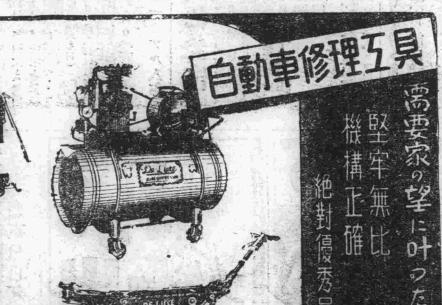
命市公署工務處營籌科長 市公署工務處營籌科長 佐寨 昌 依る任命は十七日左の如く新京特別市公署の科改廢に 昌 なつた 層への登場も、うなづか るものはある

科學の探求に努めぬばなら で、滿洲大油田の愛見と

地区

その日く

大異動が發表された、まさ 大異動が發表された、まさ





住宅のある人

題書を非聽する

重役連の家

市民の聲

をは道義國家の滿洲國のた で前から云つても面白くない話さら の日系高級官吏、各會社 の日系高級官吏、各會社 の日系高級官吏、各會社 をはないと思ふ、現に電 をは現地へ行って表ると云っ たが、もつと突つ込んだかられた ななどにあないで現地へ引 京などにあないで現地へ引 京などにあないで現地へ引 をない、部屋がないなどと がない、部屋がないなどと がない、部屋がないなどと がない、さうすれば家 になると云っ たなどにあないで現地へ引 をはませばいい、さうすれば家 をおないなどとは首都から消 とはないとは首都から消

せよ

解決に協力せよ

商工公會に訊く

因つた困つたと云つたところで住宅難は 解消 されない、色んな具體策はあるだい、色のな具體策はあるだらうが一番手つ取り早い話は大會社、特殊會社、官公塔の強い人達の家の空いた部屋へ関係獨身者を收容することだ、みんなが部屋

○ の三 (ユーヤ石導導 本 ・ 教 の 秋 1 支 川 東 浦・ 東 銀 本 実 丁 り 子 山 洲 三

署員の萬歳を受ける于新産業

市公署員に離別

家商工公會三浦理事長に妙 家の水をむけてみる

本いのは常り前で建てるないのは常り前はないと思ふ、 ないのは常り前で建てるないのは常り前で建てるる。 ないのは常り前で建てるないのは常り前で建てるるが、 ないのは常り前で建てる。 ないのは常り前で建てる。

必要だと思ふ、はないない。

(日 唯 土ナ

示、各校一齊に當日は勅語率讀式を舉行、中年に當るので在滿教務部では管下各小、中

|舉行、續いて各校適當方法をもつて記念||小、中、專門、大學校に對し記念行事を指||青少年學徒に賜りたる勅語記念日第一周

減鐵新京醫院長醫博塚本良 職氏は新京在住十二年、西 職所は新京在住十二年、西 廣場小學校に子女を託して ある關係から同校父兄會長 に推され八年を經たが既に 同校に通ふ子女も無くなつ たのを機に辭任すること、 なり同校に記念のため競技 相のみごとな優勝族一概を

かことになっ

勅語記

全滿靑少年學徒の記念行事

"

父兄會長辭任 塚本西廣塲校

愛孃忌明に

総前 玉五 磐神 青櫻 旭兩 二鹿 松松 若備 錦小 聖燈 源山國若照難 を田 ノッ 東 薬 瀬島浦ノ 州 松 位 氏陽 師 嶺山 海島 石山 山錦 川圏 川洋 潟里 浪山 中谷山 島山 山山 光潮 錦山

福綾 金龍 桂大 九大大約 清武入 王 邱 ケ和 ノ美ノ 甲昇 湊山 川山 錦錦 漁里 川里後

和笠 名出 富綾 鮭相 佐藤 巴四 佐十 黒置 寄羽 士 ノ模 賀ノ 海 渡三 山山 岩蕨 嶽若 里川 花里 潟波 島錦

上各ながませた。 とのでは必ずではない。 とのでは必ずではない。 とのでは、 とのでは、

ばます で大勉強いたしますから是非共一度 で大勉強いたしますから是非共一度 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合ふこと、存じます加 にどツタりと合いである。 にどツタりと合いである。 にどツタりと合いである。 にどツタりと合いである。 にどツタりと合いである。 にどいたすことになりました此の模様替 ではますがらまる。

度一品加替く完御家はるの成本

食動高に結面の負債新果目

二百圓を献

宮本友一氏から本社寄託

追蓋に貧し度しとがへしを腰し献金を行ひり、時局衲香館

軍警慰靈法會

式後各學校長受禮者となり、忠靈塔廣場より 靈塔に参集、合同奉讀式を舉行、一同敬認 靈格に参集、合同奉讀式を舉行、一同敬認

すことになつた、因みに全行事指揮官には搭廣場より北安路に向つて大分列行進を行

記念品を贈る

の鍵は?開

なければ意味ないと思っなければ意味ないとれば、どん建物しするより道がないのを選ばなるのを選ばるのを選ばれていまり道が、

ふはとかん

も家外物好きな人間には も家外物好きな人間には も家外物好きな人間には を変われる星の を選り住宅など如何、天 を眺めて故郷を偲ぶの

△第八期青訓生入所於首本部青訓宿舎午前十時

中

銀

座

新

オよ

h

一十八才迄

市内羽衣町二丁目カ號宮本山豪市陸軍教導學校に幹部十年をして在學中である。

候補生として在學中である。 年恤兵費として百圓を本社。 生は長女十三子(三歳) 大頃長女十三子(三歳) 、答託あり直ちに所定の手。 として在學中である。 本恤兵費として百圓を本社。 さんを亡ひ十五日その忌。 織きを了した。

合會、首都協和會、滿州國と一番と散つた日滿軍警慰靈法會は滿洲國博濟慈善總會主會は滿洲國博濟慈善總會主

そのた「寫眞は向て右奏新大臣、左が韓前大臣と事務を引機 △ た祭運升氏は十七日午前十〇事務を引機 △ た祭運升氏は十七日午前十〇事務の部大臣 ○ 今國の異動に依り外務局長

双肥薬州 (安徽海

す

八日 照男 、閉會の辭、宮城遙拜、勅語中等學校生徒兒童約一萬名が

を講じ、且つは今後の組合 は 地来ない」と之が善後對策 のであつて信頼することが のであつて信頼することが のであつて信頼することが のであつて信頼することが のであつて信頼することが のであつて信頼することが のであって信頼することが

国 確保決するでせう
のもなく了解した、近くのもなく了解した、近くのもなく了解した、近く

要村地區協和懇談會を通じ がなるものがあつたに鑑み、 なるものがあつたに鑑み、 なるものがあつたに鑑み、 なるものがあつたに鑑み、 を負債を結成應急審慮に 素り出さんとしたが、準備 では子という。

財十時市公署、首營、專賣 「需品配給を應急的處置とし 一大る事に決定した(但し日 一大る事に決定した(但し日

の方針を決定するため兩組 七日午後三十餘名参集けふ十 七日午後三時から市内親町 大子堂に於て合同座談會を 大子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を 、太子堂に於て合同座談會を はらみつゝある事態を重大 の日午前中新京旅館組合解散 の日午前中新京旅館組合 の日午前中新京旅館組合長

小川署長談

し考慮を約したまく

招致して種々懇談の結果、 を延期に決定、風雲をはらんだ太問題も鶴の一摩によって 順漸解決を豫想され曙

問

聲

で・暗雲去る

緣 東軍將星淨月潭 3 左右に眺めつゝ街から 中央農事訓練所農場横に至中は水の路を淨月潭、若 午前十一時牛何家屯手前の央班通りを貸一文字に南 村へ颯爽の勇姿を進め 遠乘

二百数十名が参加、暗音もを先頭に飯村参謀長以下全を先頭に飯村参謀長以下全を先頭に飯村参謀長以下全を先頭に飯村参謀長以下全 部の淨月潭遠率會は、大陸 で養はうといふ陽東軍司令を養はうといふ陽東軍司令 協和學校少年

あす

後二時十分協和會館に於ての八團の結成式を十八日午 華北村長團

國都入り 漸洲勉强に

會をして遺憾なきを期せし の下に十六日午後五時二 要著しく政府は本年度所要 着した 要者しく政府は本年度所要 着した の下に十六日午後五時二 の下に十六日午後五時二

室町小學校は十七日創立記 念日を迎へたが朝禮時に校 長の訓話があり、同日はそ 長の訓話があり、同日はそ 日の秩父宮殿下御來校記念 豫定である【寫眞は驛着前八時十分發哈爾濱に向



0

男子 ボーイ 炭彩十四、五歳より十二 電 話 交 換手同 年齢二十八歳位 日本料理 仲居同 年齢二十八歳位 2000年 1000年 1000年

世 仰居同 年齢二十八歳位迄 地 手同 年齢三十歳位迄 大 換 手同 年齢三十歳位迄

10

務に通ず

目當

百下經濟學研究中、
姓名:

在

會計庶

室町校創立記念 「寫眞は驛着の

中村彦太氏篤志 京警會 洋瑠璃 全 在京洋瑠璃の同野者の集り 京慶會主催淨瑠璃大會は十 八日、十九日の兩日祝町太 子堂に於て開催する、入場 子堂に於て開催する、入場

農村滿系

給委員

協和懇談會

病將兵尉問に帝瞬し少大の、病將兵尉問に帝瞬した小册子を日滿文を謹解した小册子を出滅を通じ皇軍慰問に傷に本近を通じ皇軍慰問に傷

◆初日(十八日) ◆初日(十八日) 御祀(養入舟(入 登) 一書原四(後長入舟(入 登) 一書原四(後長入舟(入 登) 一書原四(後長八田村花月) 一書原四(大田村花月) 一書の一般(加瀬野) 中版(加瀬野) 中版(加瀬野) 中版(加瀬野)

大烟镁東場所

使用

不可能自

高價買入

古自

動車解體品

前行洋林秋 通橋本日

三五五五(3) 話配

察身獨含官用代六篇

(裏部業産)

內寮湖南

城縣人

會事務所

本

加小綠三双白若布日

陸藤 倭小番若立八 **取** 學, 戶神瀬田方 組 里川 岩岩山川野山

リテツバ・ターエジラ

古部分品販賣

自動

車便利祉

電話(3)五八八四 第京梅ケ枝町四ノ一二

田山田

八辻支社調查役

の豫定

「限立」と、日程は約一週間は、同秘書係主任服部虎雄氏、同秘書係主任服部虎雄氏と、日程は約一週間の豫定

質議長を園長と

(日本語の話せる満人も可) 電氣係男子(日、満人何れにても可) 電気係男子(日、満人何れにても可) 新京三笠町 新京三笠町 致度く御座候間縣人會り着京の筈に付懇親會別着京の筈に付懇親會 急告 迅速 配達



新京日日新聞社庶務但し夜間十一時より出動翌朝八時迄日十一時より出動翌朝八時迄の上後週十一時より出動翌朝八時迄

守 衛募集

系會員 國婦の新し O 宣傳 -試み

佛教總會後援のもとに浴佛 法會の最終日十六日から二 法會の最終日十六日から二 法官會は午後二時から國都 追悼會は午後二時から國都

つて小休止ののも正午再び 対着、遙か淨月潭池を見下 す草原の丘上で野戦料理に 戦場を偲んだらへ午後再び 戦場を偲んだらへ午後再び 戦場を偲んだらへ午後再び は先頭が梅津司令官1

十七日は民生部、總務館に於て國都の演劇を

ののでは、英震時で開経、宮城、帝宮地、宮城、帝宮城、帝宮

名及び協和會、 日七十名参集の下に日本十名参集の下に

知

せ

聘日しよ

電話(三)三五七五

まり部し二を

ひ中上げます

んか

す何卒舊に倍し御引立の程を御願ひ申上げます致します、二十二日よりは味も一流の腕き、を聘し改造し即席一品料理を致す事になりまして十六日と俗而、弊店儀ながらく御馴染を頂きました「おでんがからなりました皆樣御變りはありませんか

京一時事解説 「梅和劇響を小説「梅子」 「梅和劇響を主人を 「梅和劇響を 「本社・四〇(南京) 「梅和劇響を 「本社・四〇(南京) 「梅本教」 「梅本教」 「梅本教」 「梅本教語」 「梅本教語」 「梅本教語」 「梅本教語」 「梅本教語」 日

御天う 料婦な 御て御本に替の 理羅ぎ

皆様の御 NO

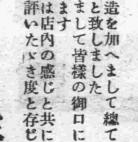
試開來場氣る相 し店店仕分と生 下致を込の同で さし御み好時ごいま待のいにざ ますち板落店いし是申前付内ま て非しをいもす 御一て揃た大

電 (三) 四 三〇 四









話東 ③ 二八七四番 (稻荷神社横) き度と存む

3







佐清九二巴佐青松大金桶桂旭號鶴富磐大王名羽双 渡美ヶ瀬 賀葉浦 3 島川錦川潟花山潟浪湊甲川川里嶺嶽石柳海岩山山

、管絃樂 組曲「第三番」、管絃樂 行進曲「スラー長調(バッハ曲)

漢の民」(シューマ

星取表

丰西

新京音樂院主催第十五回定 類演奏會は來る二十五日午 後七時半から大同大街協和 會座で開催されるが曲目は 次の通り

十五日協和會館で

音樂院與演奏

にはシャクを起しテンカンめば飲む程に感極まつて恣

文部省推薦

夏川大二郎

苗

6. 嫁 た

右 月重 局 見 丸 大 既 丸

子 演主

陸軍省指導

征

學學

馬

計

品作新の代絹中田 切封日四廿「る前に曉」



田中絹代 郎 鈴 左膳! 極め附け大河内の 川口松太陽 11 を篇樂娯の

演

主

の精華を誇って輝く! | 数萬頭の軍馬の躍動に機 | 数萬頭の軍馬の躍動に機

佐分利信 (封 近 定切 日



N

ないくら遅いといつ 、竹の塚の奴等に感 できなものだかー でいたから、もう、 でいたから、もう、 でいたから、もう、

小首を捻つ

、陣十郎の、最初な葬つてしまはうとい

安五郎殺し

『お、なるほ 杯を飲み干

には、左線から

陣十郎が訊ねる。

一あは」

彌太五郎が答へる。

愁で

(24)

西

志

一片二分一 一片二分一 一片二分一 一片二分一

畵 助

每外徑

齊電報

大五郎は、小彦でいつて、 がツサリと、人を斬る時の 手眞似をした。 まいと拙者も思つてゐましことだから、御如才はあることだから、御如才はあるを、笑ひ崩すのであつた 先生。勘太は、 すのであつたとうなった。その面

郎は、一トロに、グッ大きく一つ首首いて、 概む。如才 の塚の奴等 で大丈夫でよ に曳ッ張つこ に曳ッ張つこ 行は、

がら、一 勘太の首へ

つた。 住を指して飛出して、そがて大八

品市沃 1,14 3,04 7,04

1,34 4,24 7,24 2,50 5,50 8,5) 10,05 12.00 2,50 十万日上月五日間 料金60錢 祭日日曜日は11時開映 二十日より 我が子の結婚・御存知東男

4,478

4,963

5.723

7.677

8,042

8, 1.43

8.795

12,569

12.847

12,985

14.496

13,101

7.642 1

34,698

39,037

40.505

40,610

43,986

44.218

44,767

45, 463

47,676

49,038

49, 167

49,538

拾 篇 (240)

75

妻よ何處へ行く 市川三郎 照る日くもる日

8,895

9,930

10,165

10,211

10,251

10,360

10,928

11,785

16,825

17,496

17,823

18,029

18,260

18,562

テイチク専属

18,061 23,775

る神尾大八の顔を、デロリ陣十郎は、さういつて訊ねせ、大盃を右手に取上げた

ふのは」

そんな大金が

大盃を右手に取上げた兵の體を、床柱にもた

なかつた

勘太は來

12.26 4.16 9.06 10.30 1.21 5.16 十五日より十九日まで・階下一圓 次週廿日より・巴里祭・不良青年

8,400 15,468 20,825 27,440 31,923 37,890 8,758 15,539 21,065 27,742 32,028 38,042

16,002 22,225 27,832 33,063 38,509

28,500

23,544 29,374 34,680 23,775 29,398 35,002

29,548

23,482 29,169 34,534 40,128

29,559 35,161

8,818 15,685 21,468 27,756 32,298 8,822 15,815 22,056 27,762 32,441

15,910 22,170 27,765

9,372 16,381 22,248 27,866 33,228 9,387 16,612 22,577 28,228 33,330

9,522 16,691 22,628 28,268 33,785

22,991

23,140

16,758 22,903 28,381 33,795

17,003 23,028 28,501 34,174

(日曜土)

助太に遣るつもりですいたく、置據の二品と引換にたは、證據の二品と引換にからな……時に先生。あな

てしまつた 産かに留むる 大徳く煙に暮

11.01 2.5) 11-25 3-15 8.11

45,590

45,810

46,069

46,577

46,910

47,661

47,399

t

252

410 577

五 間(600)

46.119 48 764

46,630 49,043

36.361

38.465

38,565

38,644

38,927

59,284

40,044

40,174

40,339

48,450

49,734

32,699 38,494

28,431 34,061 39,580 28,501 34,174 39,880

34,369

35,111

29,755 35,566 40,873 29,979 35,658 40,883

30,435 35,662 41,322

48,131

2,557

6,293

9,460 13,334 15,799 18,921 21,374 23,495 25,463 27,580 30,091 32,642 35,367 37,729 40,831 43,832 46,241 49,111 9,564 13,356 15,850 19,043 21,417 23,516 25,485 27,609 30,266 32,712 35,397, 37,947 40,997 43,872 46,339 49,139

新東 leas leas (短期

、勘太ぢやありまかてんな心配は要らない。なかく一ト筋細は要らない が 筋縄で 秋の陽脚は、今戸の 盃を重ねてゐる中に 中に、短 やに、短

ペオブ ンリロ ゴム 1 戸 1 ラチ FD 各地株式市况

一一白の人 計畫のみ大に して質請の之れに伴はざるときは意外の人 ときと西が古 を とうされば何事も 順調にて 中するときは内は空虚と 中するときは高外の人 開きと近が古 でし 東と辛とは所は選びてすれば進行の人 寒とぞとは変となる。 大し 東と辛とは所は違いです。 なし 東と辛とは内は空虚と 中するときは高外の人 開きと近が古 の人 に変と上が古 を ときなる ときなる ときない まと と が 古 の人 に 東と と が 古 でし 東と で と で と で が 古 で し 東と で と で が 古 で と で が 古 で と で が 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で と で か 古 で で か 古 で で か 古 で で か 古 で か



日八十月五日二十月四 萬

版 期 111米

新京特別市大同大街三〇五

中

井

百

貨

店

新京特別市興安天路一二〇

滿洲國官吏消費組合

_161

合組店賣販票彩民裕

新京祝町三丁目十七番地

E

新京老松明三番地/一

新京日本橋道三五番地

金

泰

洋

經濟部	在持中彩號碼系 各地代資所繼報 辛王癸十起號報	第十四回 N 民 彩 票 中 彩 號 碼 在 符中彩 號 碼 列 下 自 數 卷 七 年 五 月 二 十 二 日 截 在 每 婚 代 賣 所 邇 彩 票 免 付 得 彩 金 (甲 乙 两 丁 戊 己 虔 幸 王 卖 十 起 號 數 相 同)。			
發	顕觀七年五月	經	海	部	
行	頭彩	三彩		0 4 2	
裕	查萬圓(1)	卷千國(1)	22	157	
民	31, 118	3 1, 5 4 5		524	

16,822 17.506 26.745 17.737 附非 泛音器数数 附彰 每三型質數 27,045 金 有 間*(2) 17.868 28.618 3 1, 1 1 7 31,544 29.890 3 1. 5 4 6 31,119 30,140 34.045 24 2 = 彩 36,240 雙百團 (23) 41.798 48.478 3, 182 3.849 19,455 9.043 附彰 罗二彩放散 9, 102 五拾贈 (48) 10.579 貴百數 (2) 15.9A5 16,816 2,615

日活

0

大ス

7

24,068 24,158 4,885 5,852 18,580 18,688 18,710 12,459 18.693 1,048 12,494 21.450 21.548 5,992 6.251 13,013 18.726 24.503 30,539 35,725 41,472 23,125 1,230 6,343 13,155 18,821 24,647 30,593 35,805 42,154 6,404 13,266 18,997 24,937 30,746 35,840 42,177 1,289 23,441 25.762 6.907 13,544 19,025 25,606 31,188 36,318 43,536 7,218 13,575 19,095 26,111 31,354 36,622 43,594 25.948 26.419 7,735 13,588 19,310 26,306 31,475 36,853 44,153 28.263 7.753 13,807 19,328 26,443 28.831 7.834 14,392 19,763 26,535 51,543 37,418 44,785 7,971 15,238 20,199 26,974 31,573 37,685 45,070 3,340 29,061 3,642 30.294 31.058 4,065 8,208 15,342 20,620 27,068 31,726 37,747 45,515

1,041 31,492 36,926 44,216 1,123 1.144 1,194 東一條面銀座新道入口 生ビール は

3.50 7-20 1.40 5.05 8.35 旅する人々

電話③二〇二四

甜

曙町四/

く安く配達迅速

支那一品料理

| \$\frac{4}{6}| \frac{1}{3}| 2.557 | 6.295 | 9.460 | 13.334 | 15.799 | 18.921 | 21.374 | 23.495 | 25.463 | 27.580 | 30.091 | 32.642 | 35.367 | 37.729 | 40.831 | 45.832 | 46.241 | 49.119 | 48.744 | 27.776 | 6.663 | 9.564 | 13.365 | 15.685 | 19.045 | 21.417 | 23.516 | 25.485 | 27.707 | 30.268 | 32.712 | 35.397 | 37.947 | 40.987 | 43.572 | 46.333 | 49.128 | 46.373 | 49.128 | 46.241 | 49.119 | 48.764 | 27.776 | 6.663 | 9.925 | 13.397 | 16.268 | 19.159 | 21.696 | 23.786 | 25.599 | 27.64 | 30.513 | 32.725 | 35.607 | 37.979 | 41.034 | 43.947 | 46.531 | 49.315 | 46.521 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 73.918 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 73.918 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 73.918 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 73.918 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 73.918 | 49.001 | 49.001 | 31.817 | 49.101 | 49.001 | 37.851 | 17.391 | 10.604 | 19.825 | 22.031 | 24.112 | 24.549 | 25.676 | 28.673 | 30.617 | 33.493 | 33.493 | 41.225 | 44.333 | 46.727 | 49.628 | 49.688 | 49.001 | 49.001 | 37.787 | 73.797 | 10.677 | 13.795 | 16.957 | 19.855 | 22.031 | 24.112 | 24.549 | 25.672 | 28.675 | 30.687 | 33.493 | 33.493 | 41.225 | 44.333 | 46.727 | 49.688 | 49.688 | 49.001 | 41.804 | 73.782 | 73.782 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 73.882 | 女性の段宮本武藏 料金

銀左

新道

7

マン

チュウ

京

12.00 S.18 12.00 4.08 1.40 5.18 水 港 17日より19日まで

で 料金50セン たのしき我が家 恩愛うきよざむらい 指輪のわるつ

空 6 44 6 • 50 8 • 20 9 • 13 10 • 30
 ニュース
 11.00
 2・52

 獺水喜多唄栗毛
 11・10
 3・02

 淡谷のり子とその樂園
 12 36
 4・28
 1.26 5.18















(--)

(日 曜 土)

孫其昌、丁鑑修、清原範益 せられ、参議數は從來の七政府今次の大異動に依つて の三氏が新たに参議に特任

府機能は著しく强化され

となり

張力化は直ちに関政一般に 重大作用し、王道梁土の明 動化に一段と拍車をかける ものとして注目されてゐる

秘書

同長後任

改正かか

一備打合せ

最適人材を銓衝

高太郎氏は目下東上中であ のであるが中日頃降任の豫定

中心とする最近の現狀を報告して近く來朝する陳公博氏して近く來朝する陳公博氏も「行歡迎準備萬般につい等」「行歡迎準備萬般につい

佐野モー

ター

出張所

豐

話京

②豊 - 樂 王 路

九七二一

面的移行をみつゝある折柄の徹底即ち民生の振興とい

とてこの度の参議府機能の

遷過程を經、

選を經、現在漸く農政滿洲國政治が幾多の變

一、新たに参議に特任せられたる三氏はいづれも建國以來の元勳であり、民國以來の元勳であり、民國以來の元勳であり、民民に移行しつ、ある指灣國家運營上入いに民意を反映せしむるとて諸般の國策運營上入いに民意を反映せしむるとは當然の異など、民意を反映せしむる。

二、参議府機能の强化は他 ととなり、これは必然的 で 角度から反省を興へるこ の部門別施策の偏重傾 に過去に歩んで來た滿洲 に過去に歩んで來た滿洲 で 大きな反省を興へるこ をとなり、これは必然的 に過去に歩んで來た滿洲 が一般の部門別施策の偏重傾 に過去に歩んで水た滿洲 をとなり、これは必然的

會議

滿鐵部所長

をなしファシスト計畫事業をなしファシスト計畫事業をなしファシスト計畫事業をなして、シスト計畫事業をなして、シスト計畫事業をなして、シスト計畫事業をなして、シスト計畫事業をなして、シスト計畫事業をなり、

業部次長に榮轉した結

外務局長官に愛轉の前濱江省長掌煥章氏は六月上旬赴

動亂の

歐洲

なほ秋木侠氏の總務 就任と同時に空席と 参議府秘書局長の後 を設上の理由をもつて 主義をもつて進むべ 人材を慎重銓衡中で いはれてゐる

章外務局長官

六月上旬赴任

でに人材の活用により勢 がに人材の活用により勢 がに外の活用により勢

山七三郎氏は十七日挨拶に 新統道警護本隊未隊長若 新統

大本警察軍報道部公長 度より援與せる左記感狀 官より援與せる左記感狀 は本年五月十七日上開に 達せられた

南寧作

戰

に

上聞に達す

及川司令長官の感狀

對し長縣敵空軍基地を攻撃 敵が南寧奪回を企圖せるに 東京發國通】昨年十二月

○○聯合航空歐海軍少將 當時指揮者

り仍つて玆に感狀を授與す りのつて玆に感狀を授與す を持合軍者

を美を取むるに寄興せる處 を美を取むるに寄興せる處 り

左の如し 全部 製化と法幣暴落等相次で 利化と法幣暴落等相次で でではますます増大して であるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を のるが、皇軍はこの機を

るこ和安もなの米前につよ重 と平を抗く 宣諸に 努て り が 氣感戦、 傳國は め 只 誇 側

までの支那事變戰況の概要五月十一日以降本日に至る五月十一日以降本日に至る

【南京十七日發國通】

敵軍民

間に

和平

氣運漲る

戰

報道部發**表**

産業の 影 朝 【頁二十刊夕朝紙本】 設行所 動 ... AAA 清高級 洲。 動

最高技術を總動

山司長も阜新に赴き準備を進めることとなつてゐる **骨困に悩み続けて來た日滿經濟界に一大朗報を齎し卑新に於ける世界的大油田の發見は從來石油資源の** 心とする斯界最高技術を總動員して所要設備を急造 たものであるが、 本格的採油に着手す るる滿石會社の事業擴大に伴ふ同社規模の增强れは直ちに滿洲に於ける石油開設事業を專行し 政府では直ちに滿洲石油會社を中 ることとなり、近く風早鑛

を必然的に要請し本格的採油に着手されれば産業を必然的に要請し本格的採油に着手されれば産業を必然的に要請しる。

してをり、控油狀況と睨み合せてこれが具體化をみ政府では石油を中心とする一騎の新計畫樹立を意圖

びかって数に感狀を授與す ・ 変那方面艦隊司令長官 ・ 変那方面艦隊司令長官

後八時相前後して敵力 網を東方に壓縮した竹て一氣に敵の背面より

の本據郷寧縣城 (お

しが至軍既つ城立

北支方面 よる四月中 市より開始された山西南 旬より開始された山西南 旬まり開始された山西南 宿、古賀の各部隊と伊東 瀬戸、徳本、中津の各部隊と伊東 護、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼進、胡宗南が西安から呼

中古品在庫案內

藤井 洋治

武勳に餘榮

故岡本少將に追陞

授瑞寶章 (各通) 【ロンドン十六日發國通】 浮説を一掃 日英貿易調整

大使館と協議の結果次の通程湾戰爭省では十六日日本報道が傳へられてゐるが、 政むン ・ 然しこの種の機等者と日本大使館と ・ 然しこの種の機等者と日本大使館と ・ が、 が、 ではない (英國の職等者ので別に事新しいもので別に事新しいもの ・ ではない (英國の職等を ・ ではない (本) ではない 答禮使節歡迎

附をもつて更に從四位に裁 少將に昇進、進級敍勵の倒 沙汰あらせられたが十七日

整交渉が開始せられるかの

最近日英兩當局間に貿易調

一級被進) 正五位勳三等功四級 正五位勳三等功四級 関本 徳三 関本 徳三

科科院

産婦産

自

車

部

負ひ加療中去る十三日逝去る武勳を樹て名譽の戦傷をはノモンハンに於て蘇々たはノモンハンに於て蘇々た

等を中心に報告あり午後四将來新規計畫を要する事項



機 富士自轉車 開銃號は 自轉車 價販 合

達用御省官諸 部分品 オート 三輪トラック 小型自動 營 業品目 其他一般機械專門卸及小賣 1

【東京發國通】ペル 損 賠償 マの排日ペル を 承諾

た後强三會に會企政

7

帝國政府に對し深甚なる陳 當の措置を取ること的た、この結果ベルー國政 一層の努力をなすことのた、この結果ベルー國政 一層の努力をなすこと 一条動の責任者に對し適 一政府陳謝

件は一段落を告げたものとこれによりリマ排日暴動事などにつき明確に承諾した

一、日本人の被害に對して は日本、ベルー兩國代表 は日本、ベルー兩國代表 とその調査に基言決定し ありたる金額を賠償支弗 ふべきこと の辭任を

に依つて充足さ 充足されるもの かれば協和會企畫 のる、なほ松木氏 のる、なほ松木氏

聯兵又も

室抗譌並びに損害賠償の | 現在協和會中央本部企畫局 | 帶として各方面より非常にルフイ・ムロー氏に對し | 次長に榮進した松木俠氏は | 和會表裏一體關係强化の紐首相彙外アルフレッド・ | 参議府秘書局長より總務廳 | 長を兼務して居り、政府協 敵九十軍の本據に進攻 期待される松木次長 協和會企畫局長を辭任か 後任に蛸井現副局長有力 り、將來これが棄務を繼續り、將來これが棄務を繼續り、將來これが棄務を書理する總務廳 たれによりリマ排日暴動車 なられる することは無理があるので 敵匪追擊 西部 山岳大殲滅戰奏功 間地點江岸で漁業中の撫遠間江上に於てソ聯の警備艇が突如越境侵人し來り折柄が突如越境 昌和及び同趙鳳綠を抑留、縣小子市居住の滿人漁夫鮮 鮮をその場で射殺 不法行為 る七日午後四時頃撫遠縣

智時の指揮者 海軍大佐 佐 海軍大佐 佐

鄉寧

なる抗議を行ふと共に

最近

入

新品スコツト號單車

水冷二五〇〇〇〇三合

B 三輪車ダイ ハーレーカー 其他在庫豊富 御照會下さ 付

> 一台 二台 五台 一台

取り難い。 今回の場合その無 かの場合を調つて

今回の場合その儘には受け人事交流を譲つてゐるのはる事交流を譲つてゐるのはの事をのである。

の方へ有能な人材を送り込上げられる代りに、協和會上げられる代りに、協和會

通難して考へられることは、實力ある大物を要所には、實力ある大物を要所には、實力ある大物を要所にないが、たとへば呂榮寰氏を民生部大臣に据ゑ、于靜を民生部大臣に据ゑ、于靜し、結城清太郎氏を産業部大臣に据ゑ、一時記の事を感ぜしめるので上記の事を感ぜしめるのである。そして民生の振興、

鐵鋼價格

正値

日本側に呼應實施

では同聯合會並にその所屬 祖合經費に充富するため今 祖合經費に充富するため今 地方く關東局富局の認可を が制料を徴收すること」な が近く關東局富局の認可を にて實施すること」なった 会取扱商品にして大衆的 需要があり、從つて大口

回特するものも當然に多い 一本れば、特に上記の人々に 一次れば、特に上記の人々に 一次れば、特に上記の人々に 一次には

権充が今當面の 機充が今當面の

側は鐵鍋値上案に對し全面 業部風早鑛山司長が東上、 業部風早鑛山司長が東上、 一局と折衝を行つたが、日本

新

しま

つ外交へ

今區需要者と小賣店とをマ

なりにある。斯うのである。斯うのである。斯うのである。斯うのである。

れるはな場面

| 図朝野に一大センセーショ | 展象の知るところとなり英 民衆の知るところとなり英

方せ安止た

意向であるとは であるとは であると

傳ド合軍り

らをは攻報

るる政がに

至つたので同司長は満洲側至つたので同司長は満洲側至つたので同司長は満洲側面上をしても値上案を撤回するか或は満洲獨自の立場よりか或は満洲獨自の立場よりが態度を決定するため去る十日歸京、關係方面と協議を續けてゐたが、最近に選を續り日本側の態度決定を俟つて日本側の態度決定を俟つて日本側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た、満洲側の原案は銑鐵廿た。

るみ遅ですじ配諸し小金如

情任された事換章氏は子産 特任された事換章氏は子産 等部大臣と同じく率天省遼 線縣の生れで遼陽師範學校 を卒業後教育界に入り事變 を卒業後教育界に入り事變 となり、同省教育廳長から

つて素人等

率天省遼 のエキスパートとして頭の氏は于産 經歷の示す如く、地方行政氏は于産 經歷の示す如く、地方行政

大案件を前にしてこの一族機構改革整備問題、

議別の外交進路を三 氏の任命を見たこと

に多大の功績を残してをり 外務行政に於ても高い見識 外交部昇格問題、駐日大使 外交部昇格問題、駐日大使 就機構改革整備問題、 取は

年 百鑛區を除いて他の二千鑛 百鑛區を除いて他の二千鑛

国が各個人に租業されるのであるが約一割四分、二百 であるが約一割四分、二百 八十鑛區は旣に租鑛を完了 してゐる 排持、道路鐵道工事の進 継時、勞懶力の增加などの 諸條件が備はるにつれ租 また昨年夏鑛業法改正に

國民政府

憲政實施發

委員會組

織の

大綱成案—

協和會と政府との人的交 流、これも前から言はれて あることであるが、今度の 場合充分それが行はれたと は言ひ難い。そして考へや けに依れば、この點を除り

らる。協和會自體につ

注を近けて加本が七六で更い至累が年德多出ま來銳滿

田聲明を承認

國各戰交 明表意同

田 に對して何等干渉の意思ない。 市 に對して何等干渉の意思ない。 有田外相の申入れは英、米 有田外相の申入れは英、米 ので、結局十一日の が、職、獨の各交戦國に依

は午後五時次の如き情報部は午後五時次の如き情報部は午後五時次の如き情報部長時代を登表した日間の外務省に有田の外務省に有田の外務省に有田の外務省よりのでなった関しまる五月十十十年日の外務省よりのでなった関し外務省に有田の外務省に有田の外務省に有田の外務省に有田の外務省に有田の外務省に有田の外務省に対してなった関し外務省に対してなった。

同委員會委員長には汪首

負擔均分

(南京十六日砂岡通) 國民 政府の憲政實施に開しては 去る三月十二日中央政治會 護に於て速かに憲政實施委 護進すべき旨決議されたが 芸育席は十六日の中央政治 委員會議に憲政實施委員會 委員會議に憲政實施委員會 の中央政治 の中央政治 の中央政治

いに有能な人材を必 いに有能な人材を必 いに有能な人材を必

热盡藏

頻業熱に浮上

發見申出で

中央と地方との人事の変流といふことは、その必要法といふことは、その必要法といふことは、その必要なうした方向に沿つた人事の動きが見られてゐた。今回の人事異動にもこの點に相當に注意したと思はれるものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なことものがあるのは結構なこともの情趣、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題、行政組織の問題を対した。

教務部の

强

在

滿

日

今回滿洲國政府が行つた上層部の人事異動には種々 へられる。國家總動員監制 に置くといふことが大きなに置くといふことが大きなに置くといふことが大きなに置くといふことが大きないるのであることは間の交流もさらである。中央と地方の交流もさらである。中央と地方ある代りに新進有為の人材である代りに新進有為の人材である。

らの合基育日本 での一調と ない には精る

平度において闘東州のりからした意味かるもので知行と根本観念とするよとで製がるもので知行とするよい。

學校教育と中等學校教育の 開整問題等の解決等國民學校案の實施と相俟つてなさるべき教務部運營方策の外 るべき教務部運營方策の外 内容の一貫せる一線を描く ことは更に一層の重要性を 以て登場してをり、督學機 能の重點はこの面に集注さ

る暦盛式の國グ

度諸島の現状維持に闘す る申入れに關聯して佛國 政府も帝國政府の現状維 大趣旨を傳達し同四時際 大地百年

辭基旨維國才

で満帯の扱

北海丸處女航れている大連一天津航路に新たに就大連一天津航路に新たに就たは愈よ廿九日處女航海に

輸出に際して大口県

世産機械化 生産機械化 生産機械化 生産機械化

記念碑 終約の

と廿來和こ重お讓の 度より事業開始することに 関する正至ので態よ本年 見るに至つたので態よ本年 見るに至つたので態よ本年

結核

に

露國

北浦粉製

近く基礎工事に着手する段 製の環境條約認念碑はその後着 信工事を急ぎ、目下碑裏面 原

日下来京中の二科會の中堅 情家田中忠雄氏の近作展覧 で四日間に亘つて三中井百 で四日間に亘つて三中井百 する、一般の來場を獨迎さ 田中忠雄氏畫展

輸出に際し從價 亡國病と恐れられてゐる結 強患者は漸次増加の一途を 強患者は漸次増加の一途を 公署衛生股、首警防疫股で は結核激防の見地から國郡 ことになり 無料救濟 貧困罹病者に したらへで指定された圏 に其の他に入院させ で国病を一播健康新京の が亡國病を一播健康新京の だ世國病を一播健康新京の 福音

以外へのない。 米穀 0)

制を實施することとなつたするため來月中に米穀共販するため來月中に米穀共販 天で來月中實

この方法をとるときは各 電滑費量を基準に米酸素 を動力を表する。 を対するため業者の既得營業分 を対するため業者の既得營業分 を対するをある。 を対する。 をがしる。 共販制試

年、一、現在の配給組合に共版一、組織を賦異せしむ。 当で販賣品と過去の販賣 電で販賣せしむ。 当で販賣せしむ。 当で販賣せしむ。 当により一定量を築者に割 で、賣上げ利益金は業者の の販賣 とにより適切分配する。

給量の過少に基因するが一 昨年奉天市中の米不足は供

新京神社南陽 電 33839

新東山武 (短期) 五品 景元 景天 大新 9岁 名間

各地株式市况 後出

出金貨幣

中銀帳尻左の如し(單位千中銀帳尻左の如し(單位千

話

五月十六日附(各通) 水力電氣建設局核正 中島健吉 金工務處土木科長 水力電氣建設局技正 市吉林工程處土木科長 一個以四

施工、完璧 栗呂、卓越

オ本れ 章ルギャル 中手れ出傳幕 一部 一部 一部 類入拭ん旗旗幟旗旗旗旗旗 路錦屋旗梁 (京染部) 新京東二條通り三六 電話③六五九〇米





一段の徹底、教育行政運営 一段の徹底、教育行政運営 等の諸項について積極的態 等の諸項について積極的態 動をとるものの如くである が教育合の公布による國民 が教育の業務制並びに青年學 教育の業務制並びに青年學

底、教育

校の强制入學制度の確立

本人教育 0 新 體 制

督學機能に重要性

ものであるが例へば新屋は悪について驚くべき事例における多分に植民地の序、敬老の問題である。 思まで及んでから、敬老の問題である。 思まで及んでかられ、更に思まで及んである。 の充分の心構へと教育とのである。 の工夫が致さるべき事例のなるである。 の工夫が致さるべき事例のないとを の工夫が致さるべき事例のは新屋地 の工夫が致さるべき事例のは新屋地 の工夫が致さるべきである。

事を第一義とし、それを基 事を第一義とし、それを基 長し工族の先達としてよく建國精神を管 を性と實力を得せしめる事に を変力を得せしめる事に を変力を得せしめる事に を変力を得せしめる事に をが入り解者の一元的運営 なかるべく、本年が特に皇 なかるべく、本年が特に皇 なかるべく、本年が特に皇 に離記されなくてはならぬ にいましての品 にいましての品 を変力を得せしめる事に を変力を得せしめる。 を変力を得せしる。 を変力を得せしる。 を変力を表する。 を変力を、 を変力を表力を、 を変力を、 を変力を、 を変力を、 を変力を、

州かも行の数

ものがあるとは小學校における國 においては在滿教育者のないで、東洋史も結局、、和が選別である。 を選問して必要がある。 を理明する以外に他の原準史も結局、、和が認めの東導的の大人の を理明する以外に他の原準史も結局、、和が認めて、 を理明する以外に他の原文である。 を理明する以外に他の原文である。 を理明する以外に他の原文である。 を理明する以外に他の原文である。 を理明する以外に他の原文である。 に非ずしたががある。 には在滿教育者の教育であるが、東洋史を の変かがあるが、東洋史を を変にあるが、本の、として を変における。 の教育である。 の教育である。

東安省理事官

國務院辭令 宇治茶

と世帶道具 の店 |木橋通角

高

交換

大旗派、 (ストツクホルム十四日辞 (ストツクホルム十四日辞 (ストツク情報によれば前頭 (大人民委員ウオロシーロス (大人民委員ウオロシーロス)

セメント防水凍急結劑製造發賣元

·式防水工菜責任施工請負

0

つません いつから はながら がっちゅう

管に至る这似得るのであ のであります、黒子のあ あが、脳のあき具合、腕 が、脳のあき具合、腕 のであります、黒子のあ をばかりではなく、身體 のであります、黒子のあ をがて似る のであります、黒子のあ のであります、黒子のあ

もとより人間は身 微たけのものでなく、痩妙なる精動の働がありまして高き道

で 不具の人と で 人と 式な因異結婚をして見た 総変小説の大家が案外舊

まして、 南あるガッシリとして然も もあるガッシリとして然も よく延びた被活な人であり よくをびたを活な人であり

F もはかりませて感になってありま し堪と 昔ならば眼だと で、これは確か と、これは確か

はまれは湾

八命にど

よ良き體質

題でありまして、お互生れてしまつたものに取つては これを道もどしにすること は出來ませんが、これから 生れる人に取つては良き體 質は其の生命と重大なる關 係のある事は明かでありま

大多數は十分考慮がありますが 大多數は十分考慮がありますが ない有様と申さねばなりません、又無は盲目なりまして ない有様と申さねばなりまして を事が出来るものかき慮が辨はれる を事が出来るものかと言ふ き事が出来るものかと言ふ き事が出来るものかと言ふ を生ぬる を生ぬる を出述が表すが、これは如 で論議を重ねやうとはいた

新露屋電話でから 中古カメラ売典

な間に此娘さんが先頭に立って大きな手で一撃を加へって大きな手で一撃を加へきまる状態でありました、きまる状態でありました、まずと、非常に人の注目を造きました、非常に人の注目を造きました。丁度其處には陸きました。丁度其處には陸きました。丁度其處には陸

全體としての健康美に人の 注意がうつりかけんとして 注意がうつりかけんとして 居るものと見てよいかと思 ふのでありまして國民の體 格の上から考へ良き素質を 格の上から考へ良き素質を

コーソウ醤油

西鉄 天孝

西区立馬堀北温四丁目(電停前)

木模械

商信 送

一說解事時一

ノルウェー 1後のン

でした、今度ペルギー、 でした、今度ペルギー、 がに進入したのもこの作 とは関連がこのやうな作 でした。 を関連するとする関内、関外の を関連すると表へ に押しようとして居るのであります。として居るのであります。として居るので を関連がよっとして居るのであります。 に押し追られて野ると考への を表表のであります。 でした。 を関連対策を不利としるのは、長 とする関係によって野ると考めの を表表のであります。。

コウキ

(七の共)

京 B B

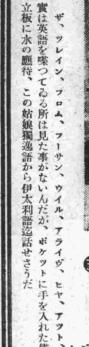
電撃作戦と

何

?

がいたり上相談の看板は掲げ であませんが、誰かに自分 の悩みをきいて力になつて をます、男の方はどんなに えます、男の方はどんなに 自分の事は自分の事は自分の事は自分の事は自分の事が表示されてある方は一大のでは、子供のことでで、その情と表示と、子供のことでで、その情級の方は大学は有い東の方は大学は有いなのである方は知識の方は大学は有いない。のも、

大抵俗 幅 に育ち 大切にしてくれるものと信じてみるのです、ですから じてゐるのです、ですから お婚して暫く經ち、結婚當 ち 特のやうに夫が自分をいた の一面をきかして貰ひましたの一面をきかして貰ひましたれば贅澤な言分といはれれば贅澤な言分といはれれば贅澤な言分といはれるやちなものが多いやうです、しかし貫風なのですからはそれこそ生命を懸けてはそれこそ生命を懸けてはそれこそ生命を懸けてはそれころ生命を懸けていた関類なのですから



北京站(驛)は五つの鐵道の發 地京站(驛)は五つの鐵道の發 流車に乗らなくてはならないし だこから來るのにも北京行に乗 るのだからダイヤグラムを一通 るのだからダイヤグラムを一通 を北京站の案内ガールは凡そ頭 断の明晰な人でなくてはならない を北京站の案内ガールは凡そ頭 が、その上きゝに來る御客様は 支那人と日本人、たまには西洋 人もあるかも知れない 別往浦口是八點五十分 同様浦口是八點五十分 でないます、ホームは第二本



リノリュウリノリュウ 切端 かが出たら、それを適常 とかがより汚れたりすると、痕がにすると、痕がにすると、痕ができません、又手ことがありません。又手にったりする。 しかが出たりません。 東西の村外として、東京の大りません。 東京の大りません。 マールや はいまり ません いまのを置く E

迅速

送店

號

越荷造

寺 挽用

品質優秀







季節向の

味噌汁





辻の紅灸は健康の母

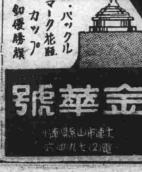


內貸小誘 積資本 外付口預 立本店 傷割預 金金樓 替引金金 **常信多千七百拾五萬四** 等信圓(全額拂込濟) 内地向補刑各他向も有利品速に御収扱致します の御収次き、内地への組替へも迅速に御収扱致します小口預金十週より、定期預金百圓より、実地内地野金 新京日本橋通三十

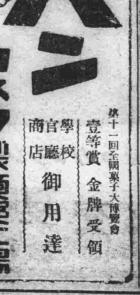














若 奥樣 は 何 を 惱 ים

?

固

盲

全く

時には胃の症状があって、 には胃の症状があることを を表すれて、 には胃の症状があるで、 を表するとので、 を出い、 を表するとので、 を出い、 を表するとので、 を出い、 を表するとので、 を出い、 を表するとので、 を出い、 を出い、 をおいる。 をおいる。 を必ずがある。 とので、 とので、

春になります

さあ

~

0)

手當を誤らねよう

3

ん迷す

をしてゐる人が多 随分人知れぬ苦め をしてゐる人が多

亦 腸

ケ 炎

ŀ

醫

惹起すこともなくて

も考へてみます にないではない

結婚生活は甘くな ら忽ち現 健所の心理科と 0 談に反映する世 上級學校や小…◆

◇…のよき相談相手である中垣和子女史に、現代女性の…◇◇…色な身上相談にも應じてゐます、同性として彼女等…◇∞この外にも種々の境遇や階級の違つた婦人たちの色:◇ ◆…色な身上相談にも應じて て昨今いよいよその存在を認められて來ましたが、する少年少女、或は一般の智能檢査や指導に當つ…◆へ入學しようとする子供、職業職線に踏出さう…◆ ..

0

ガ

はつてくれ、かさつてくれなくなると忽ち天地がひっくりかへるやうなショックを受けてあわて惑ふのですが、鍛べられてあないだけ何か事件にでもぶつつかると醜いほどの論結婚した以上夫だつてを懸命に夫の事を思つてゐるのに」と不平を云ひます、分論結婚した以上夫だつてなっちませんが、男には

敷年前まで

男が妻を 合、なるべく年の若い世間を知らるべく年の若い世間を知ら

したが、世智等くなつで来たせいか、この頃の青年達は「あんまりねんねでは困る、少しは社會を見たことのあるものでなければ」といふので却つて職業婦人が概葉に付ても相當の理解がありますし「赤ちゃんが出來るまでの共稼ぎ」といふ様な生活もお互にいたはり合ひ援け合ひ、若妻にあり

料理の献立

大切です、又唐辛とかからし、酒類など刺戟性のものは充血を促しますからこれは根本的な治療が必めの出る場合もありませんの数い石鹼で洗つて常に清潔にし白粉を濃く塗るやりなお化粧は避けて外出の際いる。化粧は避けて外出の際のあい石鹼で洗つて常に清なお化粧は避けて外出の際のあい石鹼で洗って常に清から吹出した。 充分の安眠をとる事も有効 中山婦人服店隨上 山美容亭



0 0 なぜ刻くり

で表情一つで前と後とが巧したと思ふね。その監實に編ってその監實に編ったと思ふね。その監實に編ったと思ふね。その監實に編ったと思ふね。だらう、あのと思ふれるだらう、あのと

とには危險だらうね。 何し何れにしても虎の中の 病氣の奴の口で閉く所があ ったがあれなど馴れないこ

たらう。

マ宮川 勿論ですとかく生めよ殖せと 所がそれで、人口 は、誰とでも続け な所もない、でも

のを扱ふ時に、ナチスは必|外國は不しだらなんだと云た劇とか、犯 罪と云 ふも は良いのだと云ふ政策で、た劇とか、犯 罪と云 ふも は良いのだと云ふ政策で、場所を外國に扱ふ。我が國修野 斯う云ふことを感じ ず是れを外國として扱ふ。

おのある薬費を寄越した」と云ふからバリも出る楔だいと云ふからバリも出る楔だい。

(野球無き場合) 三、二九(新京) 國内アナウンス二、吹奏樂 一、歌劇「ミレイユ」が ノー作曲アストアール編 ノー作曲アストアール編

下に於て資源の輸入を促進してきてゐるが、此の統制は强固なる為替管理を施行

を間で、こで、

でせらね。あんなのはドイ わたつてあれよりは小さい 時でせられ。あんなのはドイ わらだつてあれよりは小さい 時にから 大仕掛 の

時の釘を打つ所非常に良い

のは實に堂々たるものだね

映畫技術

な幸

なんかは一寸

して、あの昼を打つ管での動き出すカットを省略(西山)最後のトラック

(川口) 「バリエテの乙女」

群を設すし

(五氏異口同音稱讚

はたらうと思ふね。 (飯野・芝居で言へば「皇帝ジョーンズ」の太鼓に で敵する所だちらね。 (宮川)自動車が走つて 特殊な騒音を立てい其の 大ぎパット明くなると又 大ぎパット明くなると又 大きパット明くなると又 大きパット明くなると又

《宮川ンさう云ふ意味での良心的な所がある、良く出

進步を感ずるね。

居る音樂は決して伴奏ぢ

ど

は巧な演技

(日曜土)

ノエデー

アメリカ映畫は

たか人生と云ふものを主題 たった、アメリカものはスリル ここの変観にある愛慾関係

映畫にした方が得だから

かね

て居る。併し又歐洲映畫が 大分變つて居ると云ふこと が判る。脚本で制限されて が見る。

ッが國策映畫を作ると云のがなくなつて居る。ドスだけの都」と云ふ様な

って國策イデオロギーがあって國策イデオロギーがあ

それはこぢつけ見た

すか。

されも関策映畫なんだ

される関策映畫なんだ

巧いらしいです あれる國策映畫な

拉

が登場して喜込んで居るねれ。最後の所の踏切の様なね。最後の所の踏切の様な藤 舞臺はッランスでせう

パリエテの乙女」

ふ場合も、

てつまり猛隊映畫として儲

の味がない。强ひて言

ハパース)に依

ーラヘローゼンがフェーのジャック・フェーのジャック・フェー

方が與業價値があると思ふ

早いね。慌しいね

いかと云ふことになると、アメリカものと何方が、アメリカものと何方が、

だね。 ごない ここ

「密林の王者」なん

ルナン(アルバース)に 時しさ、それからサーカス に出て來る堂々たる風丰、 に出て來る堂々たる風丰、

國策

1

デ オ

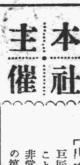
C、O一(率天)經濟市況
O、O五(哈爾濱)土曜コンサート「蘇音樂」(二) 美しきスパニョラ(二) 美しきスパニョラ(二) 美しきスパニョラ(二) 大・ラ(指揮) 財野時 ストラ(指揮) 財野時 ストラ(指揮) 財野時 ストラ(指揮) 財野時 ストラ(指揮) 財野時 ストラ(指揮) 財野時 大・第二二コス は第二年 大・第二二コス は第二年 大・第二二二ス

商大

を行ひ文献時體制をとる國際化工の財方面に貿易統制

ドイツのものはサー

リンの「サーカス映畫で記憶 をいるのは「バリエテ」それ に來るのぢやないですか。 に來るのぢやないですか。



đ 3 R



(寫眞上、右はフエルナン

なつた 堂で興撃げ公演した 一時から東京の仁壽講 で興撃を派者人や作曲 屋、福原各派者人や作曲 屋、福原各派者人や作曲

から新興へ 松竹少女歌劇

豊の良さが解つて來ると思い要の歴史を顧ると此の映像野太郎 初めにサーカス

さらして 又スリルだけだと さられて終ふのだね

▼宮川 さうぢやないだら ら。死んだのなら首を置 く時などどさりと落ちる

生を主題にす

の動物を使ぶのなら、これら、本當に馴れたサーカスら、本當に馴れたサーカス

▼勝 さら云へば最後に一 のものとしては何となく のものとしては何となく

ト・スプレースオードイツ

1ズ・アップされた、目下 8Kの宮川孝子の名がクロ 宮川孝子デヴュウ

一〇、二〇(哈爾濱)家庭の時間「甜菜糖の話」 今井 件治 一〇、四〇(新京)食料品 値段

五九(東京)經濟市況 四〇(東京)經濟市況

す軍艦艇、伸ぐ僕等の胸は 希望はをどる波の上、正し を顕く勇ましく、行手を示 を関目本、輝く日本 原國日本、輝く日本 世界貿易の

甜菜糖の話 今井伴治

家庭の時間 10、110

杵屋佐吉の息 中堅集め旗擧げ

・ 〇〇(東・新)ニュース (新京)告知事項 今晩の番組

海軍日本

午後六時歌のお稽古…ダン道子

長唄部隊を組織することに 中堅を集めて蓬春會といふ 中堅を集めて蓬春會といふ ではなどの新鋭 長唄新鋭部隊を組織 初夏の大作として田中重雄 「女性本願」に令嬢船田典 子の役でデヴュウするな事

一〇(哈爾濱)料理

元氣よく伸びる僕等の幸福 國榮えゆく、御稜威識へて 海原に囲まれた、日本よい 海原に囲まれた、日本よい 海國日本、輝く日本

國の楯となる若い僕等の歌 わやかに、心

に新しき貿易政策が生れてし輸出を振興せんとする所

〇(新京)建國體操 八(大連)入港船の

と注意した、でもやはり水の入つてゐる方が思ひ水の入つてゐる方が思ひれないと見えてその方とまでもの方に、でもやはりとながらよった、でもやはりとまであった。ながらい、本では一寸であった。などと始ばな顔をしてもたが、この言はであったが、この言はであったが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、ためない、妹等であったが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、この言はなが、といいたない。

四、OO(東・新)三ュース四、OO(東・新)ニュース 「東國、「東京)夏場所大 「東京)夏場所大 「東京)夏場所大 「東京)夏場所大 「東京)夏場所大 「東京)夏場所大

(宮川) 試寫は實に手際が、 (宮川) 試寫は實に手際が (宮川)映盤技術も敷段の だね。別の所でやつて居る音樂を巧みに取り入れて居る。其の一番効果を 所だ、遠く、と云つて居 を展表で対象に取り入れ でとが、と云つても を表示下だが其處からの はサーカス でとが、と云つても を表示下だが其をからの を上げて居る。 **‡**7 EA

料事で京娘に扮し、純情ぶりを愛輝する信子は、 1 なばさても関喉自慢の信子らしい注文。 とはさても関喉自慢の信子らしい注文。 とはさても関係が注意すると、「豪詞をいつそ歌にかえて下さい」 となった。 とばさても関係自慢の信子らしい注文。 n 伏見信子の京訛り

征戰愛馬 Ø

江 戶 生

尾海

江 榮 H 信 Ŧi. 讓 郞

たに出掛けやうとしてある時、南く

で得々と話して聴かせ

また吉田や伊藤などの舞 がされ、少々のアラは全體 かされ、少々のアラは全體 の調和の中に溶解されてし まふものだが、所謂族與行 ではそれが出來ない。裸に

関けば色々の理由で、新聞けば色々の理由で、新聞けば色々の理由で、新なかい、あの社場なスタッナるが、あの社場なスタッナるが、あの社場なスタッカに悲しき次第だ、大同劇の方が数等 優 れ てゐると、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、眞貴から思はざるを担と、其に

得る脚僚レッもて新

彦森大いに笑ふ」

いりに悲

ð

新築

繭人に對して赤面

をりなく、満人諸君に向つ きりなく、満人諸君に向つ で設明のしようもない。よ くれたと思ふと、可愛さ餘 つて憎さが百倍と思はざる

持つ者達である。 元來アマットル劇機なるものは、業屋に出入りしてこそ始めて感じが出るもので、當り前に 及 場券を購び、當り前に座席に坐つて概である。

合、餘程ヒイ 氣 目 で概て も、質にみすぼらしいもの になつてしまふのである。 素わらじ劇趣や前進座の割 に訓練された連中にさへ及 でもつかない。

・日は情容赦もなく流り巡り来た。時日と共り巡り来た。時日と共身も着々 進 排 し 織けをして、省路樹の下薬をして、省路樹の下薬でして、省路樹の下薬

新築地劇團の 滿州 来演は、その企畫としては實に 一圓の入場料を拂ふのを惜む筆者も、三圓のチケットを寧ろ安きに失する思ひをしては實に して買つたのである。そして私は、滿系の 友 人 等に しれと、綱まれもせぬ提盤

十日の初日、午後五時四十五分開演、私等は一時間十五分開演、私等は一時間間私は日本の新劇運動といまものが、如何に古難の途を歩いて來たか、如何にしてことまで辿りついたか、

洋は、やはり支配人の策助に遠ひないと思つた。自分が仕事を怠けて別な動口でも見つけたら「伊東君は別な動口が見つかつたからやめ度いと言ひますが」と社長にたきつけるのは、

洋は日高に仕事を譲り渡してからといふもの、助手してからといふもの、助手のやうな仕事を命ぜられたが、自分の仕事に對して何が、自分の仕事に對して何な。そして何か、たとへ試管の類れぬ不安に胸はとざされてゐた。それは丁度量と、彼の心は空虚な緊張を程、彼の心は空虚な緊張を程、彼の心は空虚な緊張を程、彼の心は空虚な緊張をとが事毎に狭をひろげるのとが事毎に対してゐた。それは丁度量といる。

示した好意からして、清水の言ひ分も滿更

に嘘をつくやうな男とれなかつた。

ずとも氣の弱人

除りに、

りに、その開差が大なる士にみられる演教とは、

容に接し得る日近からんことを願ふのである。

下宿に歸ると、彼は枯木

被天荒な性格から來るもの た。一からした矛盾は彼の な。一からした矛盾は彼の は。 本 二寰は野口さんが、君にや が……それで自分では言ひ が……それで自分では言ひ が…から、君にさう言つて 「 くれと仰言るんだが……」 し 流石に清水も言ひ兼ねる 風だつた。 あるが、さらはつきり言は 安な期待を抱いてゐたので で

は、突然君を解雇しては君は、突然君を解雇しては君は、突然君を解雇しては君は、別な動口が決つてから 「さうだ。」の意向でせるの意向でせる

支那思想原始

- 孟莊孔老の思想交流覺書

清水が支配人をかばふ氣 特は、寧ろ自分への同情か らである事は、洋にも推察 出來た。が、やはり野口の手 ではなからうかと思つた。 「仕事はしなくていいか ら、今日は履歴書でも書い

工.

事をさせるやら、社長いい。君には樂な室内

たから」と言つるやら、社長に話るから、社長に話

り得ないかにあるは、そのて一致するものが容易でな いつてよからら、孟子が

なると、私は

民刑

#理 計 小

(東一條通大和通交叉點四人) (東一條通大和通交叉點四人) (東一條通大和通交叉點四人)

新新

京

五.

話

三三六七

ちが、同時にこゝに等しく うが、同時にこゝに等しく 信数といつても孔子の儒教 と孟子のそれとには又必ず しも同談すべからざるもの あり、となるといはずばな くってよからう、孟子が王 は諸々の豪民(?)に寄食 は諸々の豪民(?)に寄食

で膝を掛けた私に中へ還入れと竹内が言ふので、言はれと竹内が言ふので、言はれる通り中へ違入つた。なんの複線だつたか、狭い部屋にめなかつたが、狭い部屋には赤と白とのまだらになった派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の蒲捌が一た派手な大撲撲の

でくれと言ふ、なにか悪い との色つぼい空氣と色彩を 屋の色つぼい空氣と色彩を

にクロ

T

を持つて行くと、部屋の外はれた通りその時間に刺身を持つてから刺身を持つ

常に比喩を以て、謂ふならこれと對蹠的に考へられる。北子はのは莊子であらう。莊子は

班子と孟子とに共通するものがこゝにある。即ち何れらがそれが王侯であらうとに拘らず、ともかくそれらの間に介在し、乃至は寄食した、といふことであり、一方が國事に大言すれば、一方は人事に大言する、といふ風にである。 を子との思想的關聯たるや 短かも孟子に於ける孔子の 知くである。而してこの莊 女と老子との思想關聯若し くは人格關聯に於て、又も 班子に於ける人生概、と 先人に求むれば、孔子でな 先人に求むれば、孔子でな

配人の罠に違ひないと睨ん は當然の事である。 は當然の事である。

を下し、

分はこ

に何べんとなく同じ動作をかられている。とも思はず、子供のやうがはこんな事をするのだられている。

凄し、であるやらに、老子ならば、藍より出でて益すならば、藍より出でて益すならば、藍とり出でて益すならばない。

子を凌駕する、である。 近家思想に於て、遙かに老 がは、まなく、その がである。

産前後三東力

であるやらに、老子、藍より出でて益す

「視も紙も此處にあるよ」と清水が隣室から際 をかけたが、洋には寧ろ、 好意から來るその言葉も、 今となつてはかへつて腹立 たしく感ぜられた。 飄然と戸外に出た。 右を向い

15」と彼は考へた。 彼は正確に 百 歩 ある い た。そして日活の映畫館に 入つたのである。

りゅ 7 気とを持つて、小日 向臺の鬱蒼たる樹木に國まれた、バンガロー風の社長 の住宅の門を叩いたのであった。 分の不安とを持つて、小時頃、彼は六分の自信と

長は留守だつた。彼は急用 があるので今夜九時頃お伺 ひする旨傳へて下さい、と 出て來た女中に賴んで置い た。 出席だけでもと思つて夜學耳に入りさらになかつたが さらした不安な心 た。蒼白い月光を受けた欝れてゐた。不意に彼は恐怖になるた。不意に彼は恐怖になっと身を引いてべつと睡を吐いた。窓硝で、平手で頻した。後間のとなったで四方に飛散した。そのでで四方に飛散した。そのでは何とはなしに彼には愉かけた。睡は同じやちに飛かけた。睡は同じやちに飛いた。その事に興味を吐きない。その事に興味を吐きない。 油線を見やつた。線は暴風油線を見やつた。線は暴風がたった。 水夫達が阿鼻叫喚してた。水夫達が阿鼻叫喚してなる。 では息苦した。 は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼は不思議な迫力を持つて彼い。 後はいらいらした氣持で立ち上ると、室内をあちらこちら歩き廻つた。彼は硝 こちら歩き廻つた。彼は硝 上つけて窓外の風景を眺め た。蒼白い月光を受けた欝

た。彼は憤然とした。 に、彼は憤然とした。 とこ行かれちやあ、現場でからだ。又毎日五時前に本からだ。又毎日五時前に本 にろくろく仕事も出來な「君は經驗もないし、そ

一度こんな事があつた。

上げると言つて竹内は五十ながら言つた。お釣りはと、まじく 私の顔を潰め

膜めてゐると 中村のをばさんや西岡さ ムつたらし た。私の女達

日

振替口座

話

女達 私にはその譯が判らなか 私は竹内がどち 辰 お歸り」

んで、その 職みとらう とらうと歌つて竹内を似をしたのかと訝かし似をしたのかと訝かし

女達は、さらした私を見ると「なんだい口ばかり大ると「なんだい口ばかり大人のやらなことを言つたって子供ぢやないか」と囃すやらに言つたり、ふん!と嘲けりのやらな、らんりと嘲情を愛するやらな顔

く感じ乍ら、早速用談に取らも、反面かへつて都合よ しま ひなが

彼はややせきこんで い。毎田です

し、そ

社長が濟氣を帶びて歸つ

どちよう

種鬼分談の鬼皮、鬼毛を生産せ

侧本品粧化顶丹 古本買入。

巖松堂古典部

(3)

五八

條通一

施市高井田西二二一番 振替口座施市高井田西施市高井田西 一丁目 振替口座大阪一〇一〇六九番 大 阪府布施 一丁目 一四番地 布施

ルケット 新智識な 占さを買って ん五分割引致します

御相談下さい詳しく御説明申上ます。
設に御を打し 李増進を妨げます、當店に眼鏡全般設に鍬を振ふも目に異常あつては能事務を執るにも勉强するにも大陸建 皆様眼鏡の 調子 は如何です p ?

千六百圓で成績優秀な學 育資材を贈つて表彰(残 育資材を贈つて表彰(残 ちの八千圓は豫備費)な との明朗率も用意され また奉仕中は勤勞者をそれ また本仕中は勤勞者をそれ

はれることになった はれることになった 關東學生軟式庭 球選手權大會

連覇を遂げた △準決戦 ガル(政)4 本田(大)5 本田(大)5 本田(大)5 本田(大)5 藤山川佐藤(炭) 大人國

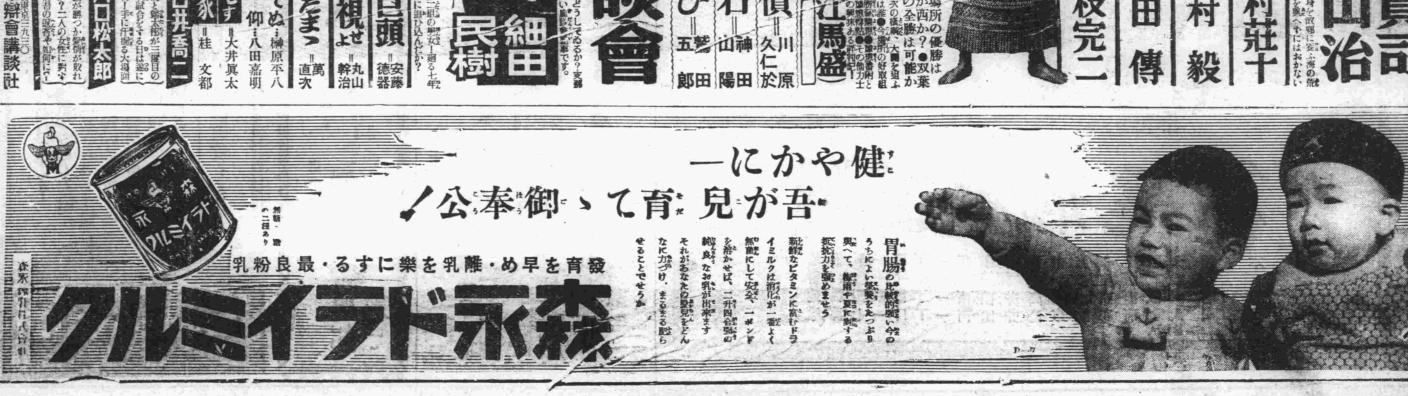
女子師高優勝 本世(大)

十八名 中國代表は五

ガ 0

のリーが日割を左の如く變れが都合により今後本月中たが都合により今後本月中 籃球リー 日割變更

家中で樂しめる雑誌 大讀物揃いで大評 新連載 見よ・銃後農村の感 富 戦争に勝てぬ・榊原平 - 邦枝完一 **小見をま**ろ。 直次 の巨郎



青少年 萬二千を動員する 愛耕運動計畫成

聞

東亞大會の全機構成

父宮殿下を 学祝スポーツ 光輝ある紀 一會總裁に推 張總理も副總裁に会 推載は近く正式決定の運び となつた 戴

【東京發國通】

も満洲凱歌 東亚大會に東京 市補助金七萬圓 東亜競技大 東亜競技大

道

日滿交驩武道終る 福島監督語る

東亞大會ポスタ

【東京發展通】東亜大會情報部で作成中の大會用ボスターは十六日完成した、このボスターは體協報道部の山川、若松兩氏のスポーツ寫真と直江氏の繪畫部の山川、若松兩氏のスポーツ寫真と直江氏の繪畫部の山川、若松兩氏のスポーツ寫真と直江氏の繪畫部の市大きさは菊版で一千枚を同日夜陽西へ發送、二千枚を東京市内外に十七日から一齊に配布することになつた 放験弓道普及奨勵に努め 激勵弓道普及奨勵に努め が論滿洲の弓道界を指導

(東京遼國汕) 満洲軍の圏 電を駆し柔道を東京軍に譲 つたのみで角道、劒道、弓道 辻使節劇長語る

正式許可する筈であるが 一行は渡支後七月廿、廿 一日或は廿七、廿八日前 日青島において全青島、 行ふ豫定で、これに滿洲 テームも参加し對滿洲、 出て、これに滿洲 で、これに滿洲 長は「東京市の御好意にとなつて訪日武道使節辻

【大阪愛國通】東亚大會全 日本選手豫選(六月一日、 二日)ならびに關西大會は 甲子園南運動場で暴端行の 定であつたが都合により兩 大會とも橿原神宮外苑競技 場で開催されることに變更

(電七十銭をはあり)

【東京登園通】學生賦珠界 一部では今夏青島市青島新 日報社の招聘による支那遠 民報社の招聘による支那遠 民報社の招聘による支那遠 對滿支三國對抗戰計畫

上競技塲變更

東亞大會關西陸

今夏青島遠征

慶應蹴球部

(東京強國通)東京市主催 ・ 東京強國通)東京市主催 ・ 東京強國通)東京市主催 ・ 東京市主催 ・ 東京強國通道大會最終日の弓道試 で本二十三選士一人六射宛 ・ 市州軍の制潮に歸した、 ・ これで日滿武道交帰戦は滿 別は三勝一敗の成績となっ た(數字は段)

(日曜土)

九をもつて滿洲軍が優勝し 遠試合もまた八十八對七十 道試合もまた八十八對七十 に精進するやう全選士は「特進するやう全選士は非常に嬉しい、この上は非常に嬉しい、この上は非常に嬉しい、この上は非常に嬉しい。 喜びに範士福島

電された東京市では市補助金七萬圓支出の件を市會に 提出中であつたが十五日開かれた市會参事會に諮つた 結果滿場一致可決したので 近く體協にこの旨正式通達 することになつた

高速でした、幸い全選士に與へた私の言葉を守つて力とも私の言葉を守つて力をとした、幸い全選士に與へた私の言葉を守つて力を表した。 一心民族協和のため友邦は地理的關係か 日本に氏族協和のため友邦は地理的關係が全選士で、 日本に大変なしと云ふ言葉を守つて力ととを痛感致なしと云ふ言葉を守つて力とを 日本に大変ないと云ふ言葉を守つて力を 日本に大変ないと云ふ言葉を守つて力なと 日本に大変ないと云ふ言葉でいるとを 日本に大変ないと云ふ言葉であります。 一心民族協和のため友邦は地理的関係が 一心とをを 日本に大変ないと云ふ言葉であります。 一心とを 日本に大変ないと云、古でを のためる方がは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるがは、 のためるが、 のため、 のためるが、 のため、 のため、 のため、 のたが、 のため、 のたり

精子部最終日は十六日午後四 たの四試合を擧行、結局女 で初の覇権を獲得した、成 で初の覇権を獲得した、成

新京排球リーグ第三日の新京排球リーグ第三日の

試合の感想を語つた

四日間

=和田 一木村 一木村

治

防疫科を中心に赤痢、チフーなのは首警衛生科並に市公署の特別の場合を

を動員して水

ボも漏さぬ防疫 一方各衛生機關 ・

に保るな菌る

検査を二十九日の中央通署 が更に赤痢、チフスの保宙 が更に赤痢、チフスの保宙 り獨身寮、養成所、合宿所 各種飲食店制理場の検査、 飲事使用人、寄宿人の糞便

正式の開校の開校を

全市に

保菌者調

きのふ第九日

のふ第九

空襲避難演

會最終日數島

區歡

樂街

り目下續々檢學中である長の自由によつて他に十八長の自由によつて他に十八長の自由によつて他に十八

張、趙南警長の刑事隊は警遊動班傅警佐、秋吉警

業に逮捕した占中國の部下 原首占中國こと農安縣伏龍 原生れ高照雲(五一)を土 原生れ高照雲(五一)を土

後一時頃南大街税捐胡同の 後一時頃南大街税捐胡同の 襲つたがすでに中國の姿な 製のたがすでに中國の姿な

日

逃げる中國を追つて大格闘路上で運よく中國を發見、

講習

了した【寫真は實驗】 を收めて同六時三十分。 を實地に習得,多大の5

といひといひといひ を でメリケン 粉十 五袋 で で で すり で が 十 五袋 で で すり で か が 十 五袋 で が すり が 十 五袋

2

日占中國就縛

闇

の

首

領

九六筬を押收して引揚の眞下から長統三挺實

遊動班決死の凱歌

威力とこれに處すべき措彈された態夷彈の恐るべ

ラ大の成果 多大の成果 多大の成果

刚

中

0 實

地

全滿防衛講習會の最終日を 能つて國都繁華街敷島區の 某歡樂街區劃を中心に指定 空襲時並に災害發生時に於 特る避難訓練は愈よ十八日 年後三時頃を期して演習の 本演習の特徴は敵の攻撃 に基く各種障害下の避難 に基く各種障害下の避難

年

少年物流化十五日午後七時頃和順署竹口、劉中後七時頃和順署竹口、劉明進が引見張勤務中身分不相應な雨具を着用する少年を認め取調べたところ東三路路鐵量屯向陽街二條四九馬路鐵量屯向陽街二條四九

店所が割れ去る十五日農安 三 店中川こと高威山(四四) 二 の日から匪首占中國の 湾

捕)平田警佐殺害の明

認 可私立新京宏文學院 音響履歴書及寫眞一枚携帶衛來談あれ(給料面談) 自筆履歴書及寫眞一枚携帶衛來談あれ(給料面談)

日本の最高藝術

日語教員採用(日本内地人)

丁青年大臣の一初登廳 新京特別市長から 一大青年大臣の一初登廳 新京特別市長から 一次で都員一同に「誠心を以て任務に努力するやに於て都員一同に「誠心を以て任務に努力するやら」と一場の訓辭を與へ、これに對し五十子院拓總局總 新京特別市長から

【東京愛園通】八日目早く も全勝者なしと云ふ波瀾裡 に九日目十七日の東京大相 焼、千秋樂近づくに從ひ好 始、千秋樂近づくに從ひ好 始、千秋樂近づくに從ひ好 始、千秋樂近づくに從ひ好 があるが九日目に及んで 場内は立錐の

大相撲東場所 黑を寄倒 龍王の殊勳(第九日) 早く 一度に四力士の休場を出し ・ で へられたが、照國堂々寄倒 を示 洋は非常に興味を呼んで迎 を示 洋は非常に興味を呼んで迎 を示 洋は非常に興味を呼んで迎 を示 洋は非常に興味を呼んで迎

びん丸憂慮さる

氣・の・



ンカツの

新京豊樂路三中井前

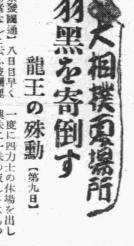
2

六三









小陸倭小 松奥岩丸

本…右四つとなり、龍王右から外掛けに攻め羽黒変したるを龍王出(寄倒し)羽黒山(最出し)出羽変山山。金湊と入れる、龍王山半三分十日日収組變史と入れる、龍王山半三分十日日収組變更と入れる、北京の南吸組は削除し、四半級の南吸組は削除し、四半級の南吸組は削除し、四半級の南吸組は削除し、四半級の位置に松ヶ里とし、五ッ島半松浦潟とする

開

來る十七日より

東京式トンカツ専門

の店

どうぞ御

試食の

Ŀ

引立下さ

6.9

\$

也

浦鹽入港のはる

文化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」でしまた。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」であた。これで記述している。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」であた。これで記述している。 変化の會同人の手にな「文藝等の生々しい藝術作品」であた。これで記述している。 で記述している。 変形の生々しい藝術作品でしまた。 変形のでいるが、これで記述している。 で記述している。 変形のでいるが、これで記述している。 で記述している。 でいる。 でいる 廿五日から三中井で

に紅の風景、滿洲國の現 に紅の風景、滿洲國の現 で解釋に苦しまされ が、これはちと聞洩せな が、これはちと聞洩せな が、これはちと聞洩せな が、これはちと聞洩せな が、これはちと関連を が、これはちと すべては紅は

> 返 品 曲

無ふいこ

世 勝 道 是 。 加 膝 電(3四八三八 器店 六五八三番

島二六〇七



は地元は勿論遠來の應接者 に地元は勿論遠來の應接者 に地元は勿論遠來の應接者

で沿道は一杯に埋めつくされるものと見られてゐるが に刻々變る途中コースの職 に刻々變る途中コースの職 に変報をを いますすることになり氏 特設速報 に渡邊運動具店の手で準備をしてゐる

T

報

警學校入學者緩和のため本 年度より新設された新京第 二中學校は現在第一中學校 であるが六月初めを期して であるが六月初めを期して であるが六月初めを期して であるが六月初のを期して であるが六月初のを期して でまるが六月初のを期して でまるが六月初のを期して 署同三日 十一日、四等 十一日、四等 六月 三日 《通路署同二日、和順兴通路署同二日、和道衙署六月一日、和道衙署六月一日、和順 着 學校 割で實施 K 舍

の悪

者に

は『丙』

.

も等級

一調を占め六軒の料亭を以一のて一丸特殊的な存存として三絃の音に軟かい情緒を で三絃の音に軟かい情緒を 大鵬をなして所屬鑿妓の技 ※向上に對し或は湿習會の と業組合は常に関都花街の が開催に或は技藝部を設置、 で整津、清元、鳴物、長唄 が開催に或は技藝部を設置、 が開く…初 配し奨勵鋭意努めて來た さらに一段の向上を目指 こちに一段の向上を目指 して技藝の奨勵と整故の 所屬藝数に對し技藝の 所屬藝数に對し技藝の 手 を顧るため來る六月から で質施するこ とこなつた

親採點に加へ腕と高い品性 によつて甲、乙、丙の階級 によつて甲、乙、丙の階級 によつて甲、乙、丙の階級

村元七郎氏の六名である一村元七郎氏(南元)と組合長吉勝氏(南元)と組合長吉間勘太郎氏(隋) 摩田喜問勘太郎氏(隋) 摩田喜居王春太夫氏(常磐津) 藤田三春太夫氏(常磐津) 藤田三春太夫氏(常磐津) 藤田喜

拓文

を期待さ

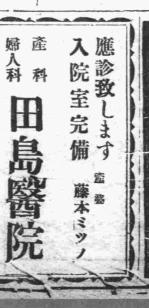
0

試験制度は「丙」の烙印 であった従前の各業者手持の傳票審査方法を厳し政府發行 の傳票を新しく業者に配布 しこれに依つて査定を行ひ 納税の完璧を期す事になり 各方面に亘つて實態調査中 であつたが、調査も一段落 したので近く新傳票發行の

国定時株主總會を開催する 油化工業株主總會 滿洲 油化工業株主總會 滿洲 むことになりました で擴充につとめ放送事業に非常な關心 で擴充についても各放送協 で横充についても各放送協 で横充につとめ放送方針 に付ても歩調を合せて進 たことになりました

劍 新京興亜街 (研・白鞘) 仕事本位の店 備 前 長 地 船 新 沖津病院裏通り)と

一、タイピスト 若干名 一、事務 員 若干名 一、事務 員 若干名 右就れも高等女學校卒業程度の學力ある内地 人獨身者に限る 人獨身者に限る 入院室完備 與安大路四 1 九 童 L. S.





主本 催祉

S

に晴

戰

吉林軍から優勝旗返還

本年の申込チームは實に九 る、これら各チームは何れ 勝族 本年の申込チームは實に九 る、これら各チームは何れ 勝族

第五回電氣縣合會第五回電氣縣合會 り各省、市の名響を双肩に擔つた鐵脚群の精鋭前に擔つた鐵脚群の精鏡前を出て後に唯豪華競林に向つて後は唯豪華競林に向つて後は唯豪華競林に向つて後は唯豪華競林に向つて後は唯豪華競林に向つて後は唯豪華競林に向って後は唯豪華競

電氣學會及び通信學會滿洲 電氣學會及び通信學會滿洲 ること四回愈よ本年も六月 十二、廿三の兩日哈爾濱工 大講堂で第五回大會を開催 することゝなつた と飛んでき 滿洲へ! 七日午後八時十分着列車で歸京本各地の教育観察を終へた訪日で

てある時とて勢ひ足を歌 中カフエー組合納税高が、操んでくる、唯さへ青年 景氣は物凄く税捐局の窓鼻に住宅雛の鐵槌がガン ない、最近花街、ネオン街鼻に住宅雛の鐵槌がガン ない、最近花街、ネオン街 政府の傳画

颁拔道に 有、ネオン街の 封鎖の手 示配方

/ エー組合納税高が つと三萬五千圓であり自 報告に税捐局は盗い顔の病 報告に税捐局は盗い顔の病 根当しである然し實際はこ は以上の金額に上るものと が別した税捐局では税金は

税に對して誤りを與べ易か申告され勝ちであつた遊興から今回ともすれば誤つて

東屋教授講演 大倉高商 東屋教授講演 大倉高商 東京る講演を依頼一般に公 関することになつた 奉天滿洲國野球

、系日 女子屋員募集

御希望の方左記へ御來談を乞ふ優遇す、給料其他面談 電話(三)元 三五九二番

字 主 通条- まる四月州日から三日間東京放送會館で開催された第 京放送會館で開催された第 門屋へ放送部筧事業課長、武 本第一放送係長は十七日午 前八時新京顕출列車で歸任 したが、同會議の複様につ 海外宣傳には 互ひが提携 東亞放送協議會の上產話

會議は日本放送協會をは寛事業課長は語る

かした 約一ヶ月に亘り日

10

淨瑠璃大會 京の二日間午毎二人

守衛募集

新京日日新聞礼庶務但し夜間十一。時より出勤翌朝八時迄明十一。時より出勤翌朝八時迄のこと優週す

良優生 滿鑛業株式會社 電話③三三〇八番 新京市入舟町四丁目 販賣

で、期 日 十八日午後六時 全様れ左記により歌迎會開催致度く御座候間縣入會 各位多數御出席願上度謹告仕候 追而準備の都合有之候間左記へ御通知被下度候 一、期 日 十八日午後六時 一、曾 費 五圓也 一、曾 費 五圓也 一、曾 費 五圓也 一、曾 費 五圓也 一、場 所 庭鳴春 新京朝日通大隆公司內 新京朝日通大隆公司內

茨城縣人に急告

ます 水らく休業中の相生でございまして御批評いたぶき度と存じ料理の口當り御試し下さいまして御批評いたぶき度と存じ 本日より改めて開店致します是非一度は店内の感じと共に いたて一新寶に氣分の好い落付いた店と致しました に於て一新寶に氣分の好い落付いた店と致しました に於て一新寶に氣分の好い落付いた店と致しました 北度經營者が替ると同時に店内も大改造を加へまして總て 北度經營者が替ると同時に店内も大改造を加へまして總で 理羅ぎ

電話。3二八七四番新京東一條通(稻荷神社横)

料婦な

塚田美惠子を中心にしてもあの舞臺裏の喧嘩にしてもさらだが、その他、牧は毎度、ひつかゝれたり、喰ひつかれたりした經験は度々なのであつた。

それであて、純情で貞淑のには一々嫉妬をするので

マトの中は五十銭玉一つの それで我慢し通すか、否か 問題さ。君にはその我慢が 出來ないんだ。これからそ くては駄目だよ。君と美惠 子君と、たとへどんな生活 を繰り擴げやうが君が賛乏 に對する辛抱が不可能であ つたら幸福はえられないと 思ふ。ヘムムとんだ御説教 になつてしまつたが、事實

※ミシン 第古を不問、買うたし御 第古を不問、買うたし御 第二十八四二番 を 久 川 電コ・八四二番 で 久 川 電コ・八四二番

海の灯はるか(1) 数々の戀愛の経験が、そ の女の性格に磨きをかける 場合には関閉が、重なつて 場合には関閉が、重なつて

0)

(50)

あんま

夏奋

こう痛い所を障るなよ』 で痛いのいでに一つ忠告が なるなよ』 友人に金を借りる時の度胸たが、女の事だとさうだが たが、女の事だとさうだが 言つたのは岩田遠夫で

『僕はとんだ役を買つて出たんだけれど、ねえ、鐵子さん、どうだらう、牧君を手放してやらないか、君にとつたつて、牧の存在は最早、それ程魅力のあるものでもなからうから』 っんですの、それ っんですの、それ

度告の御川は

五九五三③電 職社日朝 五二選条二東

店話電見

四ノ一十自丁三町樂永 前校學小島八 番七三一三・3 電

高き焼

賦

南島専門

極~简單

滑板 盤裝 號四九路經大京新 每三六一二2 話館

電話

金

融

専門八店 季ばかる味噌

● 題金を 二

電のないが

岩田は、頃合を見計らつ

の無い敬の性格の事から割り出して、別ればなしには 「一覧のないなの性格の事から割り出して、別ればなしには」

あり、またあれ程醜聞を身につけてゐる女とは思へない程の初々しさだ。

鐵子は二人の前

は 鎌座の 延要茶店で 軟と岩田 要茶店で 軟と岩田

感よその別れ話

民は案外の弱機なんだ

融金工商小中 速 迅 便 輕 社會式株業實省東 (共〇四衛大同大市別特京第 所在駐) (番七一九四2 最報)內外2 名和東



お茶のまでは、お茶では、お茶では、お茶道具は、お茶道具は

てゐるといふ事がさらさ

からしったらそれで話はポシャ

△哈爾爾漢發 △哈爾爾漢發 ◆哈爾爾漢發 ◆哈哈爾漢數 ◆哈哈爾爾漢數 ◆哈哈爾漢數 ◆哈哈爾漢數 ◆哈哈爾漢數 ◆哈哈爾漢數 ◆哈哈爾漢數

でも、解つてゐる時であつ さら言つてゐる時であつ た。鐵子が喫茶店の扉を押 しては入つて來た。

何かしら

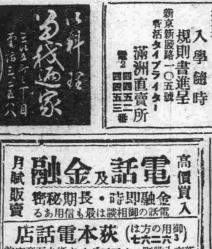
整骨 専門

運 後 大和運輸公司 電話3六九〇八番 別越及建築土木科一般 の準備有

トラックに依る

迅親安便信速切價利用











倚 凹 勉 强 流 吕 大 安 急



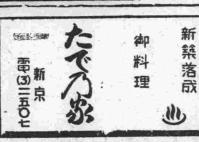
急温泉閣

新京ダイヤ街

温殿兄弟商

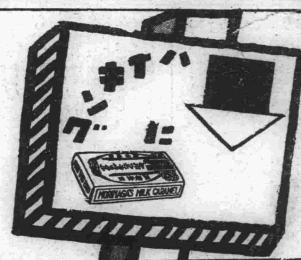




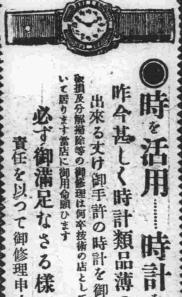








専属美容部やマドホテル パマオート一八十マネート機設備 獨特な機械設備でる正式美容体 御婚禮 カツラ及最新流行柄振袖御需に應 電話③五 御支度



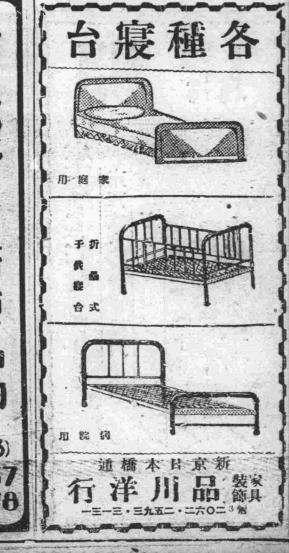
昨今甚しく時計類品薄の折柄 及分解描除等の側盤理は何卒技術の店と出來る文け御手許の時計を 時計を愛用 御活用 3



表電話②四

店 市內 新 大馬廣 廣 路出張所 同 大街







ドシ (御申込下さい) ・ (御申込下さい) ・ (御申込下さい)

新京東二條通(補織階院横) 新京東二條通(補織階院横) 多し御用は専門の當店に限 生生好堂 生生好堂 大本 高質買人生 長堂書店

かし布園 またし ほ 滿鉄病院東正門前

ねつ

ざ

カメラ修理を影響の 新京大猫病院 南廣場南入滿鐵病院東側

電③五八六五

事業調査新京興信公所 新京興信公所 授業午前、午後、夜間

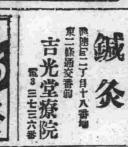


小兒豬奶

の御用

炎





タ

專家



日本タイプライター株式會社 新京朝日通八十一 電話 33324





